



児童養護施設 合掌苑 〒501-4101 岐阜県郡上市美並町上田 674

電話 0575-79-2914

FAX 0575-79-3584

## 「日本の今と子どもの未来」

合掌苑 苑長 成澤 武史

平成28年度後期も間もなく終わろうとしておりますが、今年度も様々な人に助けられ、皆様のご理解の上に私たちは子ども達の養育に打ち込むことができているのだらうと日々感じております。例えば、子ども達とのふれあいボランティアや卒業生や旧職員とのふれあい、観劇・観戦・行事への招待、日用品や子ども服、その他様々なご寄付を頂いて、子ども達に色々な体験をさせることが出来ています。こういった皆様のお心遣いに感謝致しております。

さて、後期には毎年、全国の児童養護施設の施設長研究協議会や研修などがあるのですが、今年にはたまたま東京都での開催でした。現在602カ所の児童養護施設があるのですが、やはり日本の中心部での会議とあって身が引き締まりました。平成28年というのはこの業界にとって大きな一年でした。昭和22年から改正されてこなかった法令が改正され、児童の権利について盛り込まれました。今後、法令が細分化され、児童の最善の利益が保証される日本になっていくことを願っています。そして会には、塩崎厚生労働大臣もお越しくださり、児童福祉への力強いお言葉を頂きました。大臣のお話からは、未来を担う日本の子ども達に手厚く関わっていくことが今求められており、私たちの思いが国に届いていることが解りました。



「雪だるま（子ども作）」

今年も合掌苑にはたくさん雪が降り、子どもたちは、寒さも気にせず喜々として雪遊びに夢中になっていました。

基調講演では、TVで話題の池上彰様による「世界の中の日本の子ども達」という世界情勢と日本の歴史を踏まえた講和を拝聴しました。今の日本は格差が広がっており、6人に1人は貧困だと言われております。「貧困」と聞くと、内乱などによる難民のような「飢餓」を想像するかもしれませんが、貧困には、「絶対的貧困」と「相対的貧困」があるそうです。詳しい説明は紙面の都合により割愛させていただきますが、日本は後者であるとのこと。生活保護などにより、食べることはどうにかできていますが、家庭によって進路が制限されている現状です。そうしたなかで、全ての子どもが安心して暮らすことが出来ているのでしょうか。私たち日本人は豊かになったと思込んでいるところがありますが、物によって得た豊かさを今一度振り返らなければならないのかもしれない。「足るを知る」といったお言葉を思い出しました。未来のために皆が少しずつ、それぞれ関わりのある子ども達に、お気持ちを回して頂けたらと祈っております。

今後とも、合掌苑の養育に、ご理解とご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

## 先生に聞いてみました！

合掌苑の先生は普段どんなお仕事をしているの？どんな苦労があるの？そんな素朴な疑問や興味にお答えしようと思い、心理士兼調査員の田口がインタビューをしてみようというコーナーです。第4回は園芸系のリーダー 安藤書記にお話を伺いました。

田口 お忙しいところありがとうございます。今回は園芸係について伺います。お願いします！

安藤 はい、よろしく申し上げます。

田口 ずばり、園芸係の仕事とは何ですか？

安藤 苑の汚い部分をなくすこと、ですかね。

田口 掃除のようなことですか？

安藤 掃除もありますが、綺麗なところを外に向けて見えるようにすることですかね。例えば、花壇とかプランターとか畑とか。

田口 なるほど。苑の印象を左右する「看板」になるようなお仕事だという印象です。

安藤 そうなのかな。

田口 そうだと思いますよ。そんな系の楽しいこと嬉しいことって何かありますか？

安藤 そうだなあ…畑にしても花壇にしても、やっぱりきれいになったところを見ると嬉しいかな。苑の印象を左右するから、どこもほつたらかしにはできないし、子どもにとっても、綺麗な苑を見ている方が幸せな気持ちになれるかなと思いますし。

田口 なるほど、プロフェッショナルですね。でも、本来の安藤さんの仕事の事務作業との同時進行は大変じゃないですか？

安藤 そうですね。園芸係は自然を相手にすることが多いので、天気によって計画通りにいかないから。

田口 僕も草刈りを手伝いますが、天気のせいで延期になったこともありましたね。なにせ敷地が広いから大変でした。

安藤 2人でやりましたね(笑) 本当であれば大変ですね。草刈り機の台数の制限もあって、一度にやりたくても限界がありますからね。

田口 そうですよ。では、広い敷地内で、園芸係としてここに手を付けたらいいということはありませんか？

安藤 正面玄関周りは何とかしたいですね。イングリッシュガーデンみたいなものが出来たらすごくないですか？

田口 イングリッシュガーデンとはまた壮大ですね。

安藤 まあそれはさすがに冗談ですけど(笑) でも今の玄関については、華やかさが足りないかなと思っているので。

田口 正面玄関は一番目にされるとことですね。苑に彩りを加えるという、安藤さんが言う園芸係の仕事の本質のような気がしますね。

安藤 そうですね。

田口 これまでの係とは少し違い、外から見える苑を綺麗にしてくださっている、必要不可欠な係なのだと思います。今後も苑の彩りをお願いします。ありがとうございました！

今回は安藤書記にお話を伺いました。苑の印象を左右するだけでなく、遠からず子どもの幸せに繋がる、なくてはならない存在のように感じました。イングリッシュガーデンが合掌苑に現れる日が来るのか、今後に期待したいと思います。ご協力ありがとうございました！

いつかこんな庭に  
なったらいいなあ…



# 平成 28 年後期 合掌苑行事



## 22日 冒険キッズ

今年も山と川の学校様にお世話になり、郡上市の明宝の川に行きました。子ども 20 名、職員 3 名が参加させていただきました。冷たい水に恐る恐る入っていく子どもの姿もみえました。上の方から流れてきたり、ボート、飛び込み、魚とりもしました。水に怖がっている子や、飛び込みに恐れている子にはお互いに声をかけあっている姿もあり、そうした姿に子どもの成長を感じとても嬉しかったです。みんなで取った魚は揚げて美味しくいただきました。みっちり遊び子どもも大人もとっても充実した 1 日となりました。普段体験のできないことを経験させていただき、感謝の一言に尽きます。ありがとうございました！



## 10日 幹の会

毎年恒例の幹の会が、今年も釜ヶ谷バーベキューセンターで行われました。参加は、旧職員、卒苑生、現在の職員、苑児ら合わせて 99 名。懐かしい顔と懐かしい話。創立 50 周年式典の為に制作された DVD も上映され、今の苑での生活の違いに歓声やら溜息やら。ビンゴゲームでは子どもより大人が先が上がって、ズルい！とブーイング。そんなてんやわんやの賑やかな会でした。卒苑生からは「やっぱり合掌苑はいいね」と嬉しい一言もありました。これからもそんな風に行って貰えるような合掌苑であり、幹の会で在りたい。職員一同が改めてそう意識する一日でした。



## 3日 学校事務組合

今年も学校事務組合ふれあいの会に招待いただきました。郡上市内にある小中学校の事務員の方々が、企画してくださる行事です。大勢の方々に来ていただけたので、子ども達は嬉しくてたまらない様子でした。恥ずかしそうにしている子もいましたが、事務員の方々に優しく声をかけていただき、直ぐに打ち解けることができました。色々なレクリエーションをしたり、ケーキにデコレーションをして一緒に食べたりしました。みんなで作って食べたケーキは格別です。楽しい時間はあっという間でした。子ども達の笑顔はもちろんのこと、合掌苑の職員も夢中になって参加していました。学校事務組合の皆様、いつもありがとうございます。



## 6日 楽天移動図書館

楽天様の移動図書館が合掌苑に来てくださいました。苑に図書館が来るということで、子ども達も前日からとても楽しみにしていました。外に机を出して、青空の下、みんな夢中になって本を読み、何度も借りては返してを繰り返していました。紙の本だけでなく、タブレット端末で漫画を読むこともでき、珍しさもあってか移動図書館が帰るギリギリまで粘って読んでいる子もいました。そして、図書館が帰った後はさっそく借りた本を読んでみんな楽しそうに過ごしていました。今回の移動図書館のおかげで、幼児から高校生まですくさんの子が本に親しむことができたと思います。これを機にもっと本に興味を持ち、本に触れる機会が増えていくといいと思います。



## 12日 社会見学

社会見学に行ってきました。午前中は美濃加茂のモンテールさん（お菓子工場）の見学に行きました。ここは昨年高校を卒業し、合掌苑を退苑した女の子が就職した工場です。コンビニでよく見かけるスイーツがここで作られていることを初めて知り、見学が終わると、お楽しみの試食会です。賑やかだった子どもたちもようやく静かになり美味しいねの言葉と笑顔でいっぱいになりました。

天気も良く、昼食は可児の道の駅で持参したおにぎりを食べ、あまりに元気な子どもたちに声を掛けてくださる人も多く、「今日は社会見学に来ました」と説明していました。午後からは連合岐阜のお兄さんお姉さんと合流し、御岳町の榎大豊岐阜さん（自動車部品工場）に行きました。整理整頓され、大きな機械がたくさん並ぶ工場で、高熱に溶けたアルミが型に流され自動車部品が出来上がる工程をみるのは初めてでした。昨年からは実施している連合岐阜さんとの工場見学は、子どもたちがいろんな仕事、職場を見て、感じて、視野を広めることを目的に取り組んでいます。ご協力頂いた工場のみなさま、ありがとうございました。

## 19日 卓球大会

岐阜市総合体育館で施設対抗卓球大会が行われました。岐阜県内の施設の子ども達が集まり、団体戦、個人戦と戦いました。合掌苑からは小学3年生～高校生の9名が参加してきました。個人戦ではみんな健闘するも惜しくも負けてしまいました。負けて涙する子どももあり、また来年も練習して挑戦してもらいたいです。そして、団体戦では個々の力を合わせて、なんと見事準優勝に輝きました。出場した選手が最後の1点まで集中して打ち込む姿はとても感動的でした。勝っても負けてもそれぞれの思い出になってくれると嬉しいです。また来年も子ども達と挑戦したいと思います。



## 23日 感謝の日

今年も、命に感謝・地域に感謝・職員に感謝・食べ物に感謝の思いを込めて感謝の日が行われ、それぞれの感謝のために、避難訓練、地域の清掃活動などを行いました。避難訓練では、大きい子が幼児の手を引いて逃げる姿など微笑ましい姿が見られ、頼もしい気持ちになりました。清掃活動では、通学路や近所の住宅街を回りどの子どもも一生懸命ゴミ拾いをしました。日ごろお世話になっている地域の方々に対して感謝の気持ちをもってもらえたらいいと思います。

清掃活動の後は苑のみんなでレクリエーションを行いました。サッカーやバレーボールに職員も子どもも夢中になって遊ぶ姿が見られ、苑庭に楽しそうな笑い声が響き渡りました。お昼には、ボランティアの中崎さん、若山さんが来苑してくださり、手作りの焼きそばを振舞ってくれました。大きな鉄板で焼いた焼きそばはとてもおいしく、「おかわり！！」の声がたくさん聞こえました。感謝の日を通して、日々の生活に感謝する機会が持てたと共に、苑全体の中が深まったように感じ、嬉しく思います。



## 23日 クリスマス会



苑内のクリスマス会が行われました。会場の飾りつけを皆で進めながら、今か今かとクリスマス会を楽しみにしていた子ども達。各担当で出し物を出すのですが、ダンスの発表や二人羽織での勝負芸、参加型ゲームで盛り上がり、何日も前から準備や練習をしたかもあり子ども達は張り切って参加することができました。職員達は「桃太郎」の劇をやり、お笑い芸人に仮装した職員の登場に子どもたちは大喜び。一緒にネタをやってみたりと大笑いでクリスマス会が終了しました。

職員も子どもに負けず楽しむことができ、また、高校生がチビちゃんの面倒をみたり一緒にゲームを楽しんだりと普段関わりの少ない子ども同士の関わりも見られ嬉しく思いました。



## 14日 どんど焼き

今年も「どんど焼き」の季節がやってきました。どんど焼きとは門松やしめ縄などを丸太のやぐらの中で燃やす行事です。そうすることで1年間の無病息災、家内安全、五穀豊穰などを祈願するそうです。また、焼けた炭でおもちを焼いて食べることで1年間風邪をひかない、健康に過ごせる、虫歯にならないなどと言われているそうです。

今年度は1月14日（土）に行いました。例年ならやぐらの近くでそのまま野外で焼いたお餅やけんちん汁、みかんなどを食べますが、今回は前日から降り続いた雪の影響もあり本館食堂でいただきました。外でみんな一緒に食べられないのは残念ではありましたが、ご飯以外の時は、子どもたちは雪の降る中、燃えるやぐらの周りで元気に雪遊びをしてとても楽しそうでした。





## 「温かい心」 (平成 28 年 8 月～平成 28 年 12 月)

合掌苑の苑児たちに沢山の方々から、温かいご支援を賜りました。略儀ながら紙面にお名前を掲載して御礼の言葉にかえさせていただきます。ありがとうございました。

青山 典裕	安藤 忍	安藤 大河	飯沼 麻奈美	池戸 義雄	上野 秀明
梅田 洋子	永昌寺	太田 岩雄	大野 孝義	大野柿クラブ	小椋 千秋
小椋 庸行	可知 健一	釜ヶ滝バーベキューセンター		河村 一成	岐阜アソシア
岐阜県製麺共同組合		岐阜信用金庫	ギャップジャパン株式会社		久我 行子
郡上市小中学校事務組合		小池 いく代	小酒井 悦郎	小島 達夫	小島 キサ子
坂井 守雄	坂祝町民生委員児童委員協議会		澤原 志のぶ	澤村 則男	品川 昌彦
清水 重勝	全国シャンメリー協同組合		タイガーマスク2世	滝 敏子	田口 善貴
田中 清美	筒井 照明	恒吉 真子	長尾 千之	中崎 信春	中島 登一
中野 良雄	中村 津世志	日本鏡餅組合	日本出版販売(株)	羽生 紀恵	原 正枝
日置 茂伸	福手 法男	藤友 賢治	古田 里子	古田 義治	古田 了
松田 幸子	丸山 茂	水谷 多喜子	水野 富夫	山田 良人	(有)くじ本ファーム
楽天(株)	連合岐阜	ワールドメイト	若山 直人	和田 友子	渡辺 敏郎
渡邊 義明	(株)アパマンショップネットワーク		(株)安納スイーツファーム		(株)一松精肉店
(株)十六銀行	(株)高垣組	(株)テンポアップ	左谷野 政和	志津野 多嘉枝	村山 博嗣

★勝手ながら敬称を省略させていただきました。万一誤表記、掲載漏れがございましたら、なにとぞご容赦願います。



## < 後援会「友の会」について >

- ・親と一緒に暮らせない子どもであるからこそ、豊かな生活・豊かな環境が保障されなければなりません。この為にも合掌苑では後援会組織「友の会」を結成しております。
- ・会費 3,000 円、皆様のお力添えをお願い致します。
- ・詳細については、「友の会」事務局、合掌苑までご連絡下さい。

## 編集後記

あけましておめでとうございます。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

合掌苑のお正月は、子ども達と一緒に作った鏡餅をあちこちに飾り、子どもたちと共に賑やかな新年を迎える事ができました。そして、お正月気分もあつという間に過ぎ、学年最後の学期がスタートし、進学や就職を迎える高校生にとっては残り少ない苑生活、学校生活が始まりました。新たなスタートを切る為の準備期間として、職員一同できる限りの支援をしていきたいと思っております。

末筆ながらますますのご活躍をお祈り申し上げます。お風邪など召されませんように。

合掌苑だよりのご意見・ご感想も随時お待ちしておりますので合掌苑ホームページのお問合せフォームか、Eメールよりご連絡いただければ幸いです。